

平成26年度 公益財団法人高槻市都市交流協会事業計画

平成26年度公益財団法人高槻市都市交流協会の事業計画は、次に定めるとおりとする。

I 基本理念

協会のノウハウやネットワーク資産を活用して、外国語教育・外国語会話体験をはじめ、これらの体験による異文化理解を促進することで、「国際社会に対応できるひとづくり」を推進する。

施策の体系は、「子ども体験交流プロジェクト（重点施策）」、「グローバル教室交流プロジェクト」、「協働による交流推進プロジェクト」の3つの施策方針で構成する。

II 施策方針と事業

1. 子ども体験交流プロジェクト

次世代を担う子どもが、これからの国際社会で活躍するためには、語学能力向上や、異なる文化や価値観を乗り越えて関係性を築く能力を高め、かつ自国や地域のアイデンティティーを持つことが重要であり、姉妹・友好都市など様々なネットワークを活用し、本施策に基づく事業を実施する。

◇主な事業

- ・海外ホームステイ体験の実施
- ・海外語学研修の実施
- ・外国語スピーチ大会の開催
- ・英語体験交流の実施
- ・国際理解・協力講座の開催
- ・海外学生団の受け入れ
- ・農村体験の実施
- ・文化交流の実施
- ・姉妹都市等交流事業への助成

2. グローバル教室交流プロジェクト

主にシニア世代を対象として、当協会が実施する外国語会話教室の充実と、文化体験や講演などのイベントを通して、外国語能力の向上や、異文化理解を促進するために本施策に基づく事業を実施する。

◇主な事業

- ・外国語会話教室の開催
- ・海外文化体験教室の開催
- ・イベント交流の実施
- ・日本語教室の開催

3. 協働による交流推進プロジェクト

行政と市民をつなぐ中間組織として、また、姉妹・友好都市と本市を結ぶ拠点、市民の交流活動をまとめるネットワークの拠点として、情報の収集・提供や、組織間の調整などに寄与することを目的として、本施策に基づく事業を実施する。

◇主な事業

- ・日本語教室連絡会の開催
- ・外国語・やさしい日本語による情報提供
- ・状況・ニーズ調査の実施
- ・ボランティアの募集・育成

平成26年2月24日 議決

公益財団法人高槻市都市交流協会
理事長 濱田 剛史